

消防署からのお知らせとお願い



救急業務について

津別町と美幌町には、合わせて4台の救急車が配備されています。津別町内に救急車が無い場合は、美幌町から出動し、互いの町を広域的にカバーする体制となっています。

平成24年中の津別署管内における救急出動件数は、193件と昨年より19件の減少、うち急病による出動が114件と6割を占めています。搬送人員は186人で、うち65歳以上の高齢者が149人。全体の8割を占めており、急速に進む高齢化がその要因となっています。傷病程度としては、中等症以上の入院が必要な方が143人と約8割ですが、2割については入院の必要のない軽症となっています。

救急隊からのお知らせ

妊婦エントリーネット119の取り組みについて

美幌町の産婦人科休診に伴い、北見・網走の産婦人科に通う妊婦の皆さんの不安解消を目的として、事前に簡単な登録をしていただき、救急車で搬送する制度です。

制度開始からの登録数は津別62人、美幌410人となっており、多くの

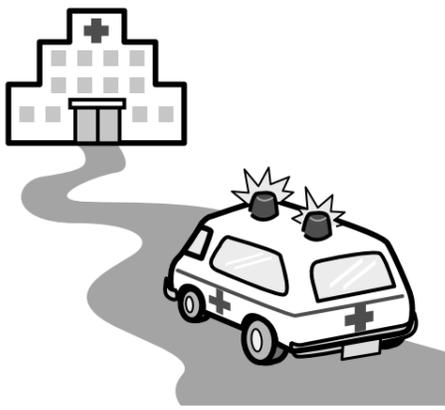
方に登録いただいています。

また、搬送された方々は無事出産に至っています。搬送する救急隊員も産婦人科医、助産師による研修会に参加し訓練を重ねていますので、妊婦の皆さんの安心・安全のために、ぜひ登録をお願いします。

脳血管疾患患者管外直接搬送の取り組みについて

美幌医師会の協力により作成した「脳卒中スケール表」を活用し、搬送が必要と判断された脳卒中の疑いがある患者を、関係者に同意いただき可能な限り北見・網走の専門医療機関へ、専門医師からの指導・助言を受けながら直接搬送することに取り組んでいます。

搬送された方の約7割が、その後も良好であると報告されており、時間との戦いである脳卒中に対し、万全の体制を取っています。



町外医療機関直接搬送について

専門的な治療を受けている方や、医師から何かあったらうちの病院へと言われている方などは、直接町外の病院へ搬送することもできます。

ご自身か家族が、その病院に電話し、対応してもらえるかを確認してください。対応可能であれば、救急隊員にそのことを必ず伝えてください。

消防署からのお願い

命にかかわるお願いです

『救急車は本場に必要時に！』

緊急自動車（消防車・救急車）の走行の際には、次の事項を守り運転して下さい。安全に事故無く業務を遂行するために、運転者・歩行者の協力を願います。

- ① 交差点では徐行及び停車をする。
- ② 左・右側への車線変更はしない。
- ③ 違法駐車はしない。

緊急性が無く自分で病院へ行ける場合は、救急車以外の交通機関を利用していただき、患者の様子や事故の状況から、急いで病院へ連れて行ったほうが良いと判断したならば、119番へ通報下さい。

救急車の適正利用について、皆さんのご協力をお願いいたします。

消防救急無線がデジタル無線になりました！



【平成25年2月1日 運用開始】

美幌・津別広域事務組合の消防救急無線が、全道に先駆けてデジタル化しました！

美幌町には、美幌消防署に基地局を、面積の広い津別町には、共和のスキー場の頂上に基地局を配置し、両町を広範囲にカバーします。

デジタル化の最大のメリットは、秘匿性の向上です！

現在は、個人情報等の保護が最優先される社会です。

デジタル信号は、一般の人が傍受する事は出来ません。個人情報（住所・氏名・部屋番号等）の漏えいを防ぐことができます。

また、通信指令室からは、消防隊（救急隊）へ正確な情報を素早く伝えることが可能になりました。

平成24年 町内火災発生状況

火災件数は6件、損害額は3670千円です。
町民一人ひとりが火の取扱いに注意し、火災のない明るい町にしましょう。

	平成24年	平成23年
火災件数	6件 (2件増)	4件
(1) 建物火災	3件 (住宅1件 部分焼、倉庫2件 全焼/小火)	
(2) 車両火災	3件	
火災損害額	3,670千円 (30,954千円減)	34,624千円
死傷者	傷者2名 (2名増)	なし
火災原因	(1) 煙突の取り付け不備 1件 (2) 溶断機の火花 1件 (3) その他、調査中 4件	

住宅用火災警報器の設置はもうお済みですか？

津別町の住宅用火災警報器の設置率は、平成24年11月時点で84.2%でした。

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙を感知し、音や音声により火災の発生を知らせてくれることで、焼死事故を未然に防ぐための機器です。

火災から大切な『いのち』を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

